

空想旅行案内人 ジャン＝ミッシェル・フォロン展

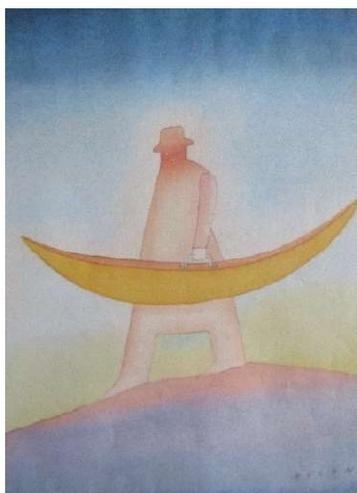
東京ステーションギャラリー 24.07.13～09.23 名古屋と大阪に巡回

「ジャン＝ミッシェル・フォロン」(1970～2005)は、ベルギー・ブリュッセル生まれの画家で、1964年のパリ・ミュグルのデッサン展、1965年「第3回美術の中のユーモア・トリエンナーレ」の大賞受賞が契機となり、世界各地で展覧会が開催される。彼のデッサンは、オリベッティ社のポスターをはじめ、雑誌「タイムズ」「フォーチュン」「ニュー Yorker」誌などに掲載がされた。

1969年にはニューヨークで初個展、1970年には日本で展覧会が開催された。

1982年サッカーワールドカップのポスター制作。1990年ニューヨーク・メトロポリタン美術館で水彩・版画の展覧会。2000年フォロン財団を設立。

今回は、本邦で30年ぶりの回顧展開催で、画伯の業績は『フォロン展』画集展覧会図録(毎日新聞社・神奈川県立近代美術館(1985年))の出版物がある。



《月世界旅行》1981年 左



《いつもとちがう (雑誌『ザ・ニュー Yorker』表紙原画)》1976年 中



《見知らぬ人》1991年 右



《世界人権宣言》1988年



1984年

《ニューヨークの雨 No. 4》